

広域スポーツセンター情報

H24. 12. 1 月号

第2回企画運営委員会開催

日時 平成24年12月25日(水) 13:30～15:00

会場 ふくしま中町会館

出席者 委員長 矢澤 良伸(会津若松市教育委員会スポーツ振興室長)
副委員長 菅家 礼子(福島大学教授)
副委員長 中島 道男(うつくしま総合型スポーツクラブユニオン会長)
委員 齋藤 靖(福島県高等学校体育連盟事務局長)※代理出席
高橋 吉市(財団法人福島県体育協会スポーツ少年団副本部長)
沼崎 邦浩(社団法人福島県医師会常任理事)
浜中 順子(福島テレビ株式会社報道制作局報道部アナウンス担当部長)
本多 勉(NPO法人福島県レクリエーション協会会長)
松田 義(福島県スポーツ推進委員協議会理事長)
森崎 俊紘(福島県トライアスロン協会副会長)
吉川 博(福島県中学校体育連盟副会長)※代理出席

<報告事項>

- (1) 平成24年度うつくしま広域スポーツセンター事業の進捗状況について
- (2) うつくしま総合型スポーツクラブユニオン事業について

<協議事項>

- (1) 学校と地域スポーツ(総合型クラブ)との連携について
 - ア 公益財団法人日本中学校体育連盟研究大会について
 - イ 学校と地域スポーツ(総合型クラブ)との連携事例について
 - ウ 学校と総合型地域スポーツクラブとの連携に関する事業構築について
- (2) その他



うつくしま広域スポーツセンターでは学識経験者やスポーツ関係団体、総合型クラブの関係者で企画運営委員会を組織し、事業推進にあたってのご助言をいただいております。

その第2回を12月25日に開催しました。今回の会議では総合型クラブと学校との連携の在り方を中心に協議が進められました。少子化の影響をうけて団体種目ではチーム編成ができない。スポーツ少年団で経験してきた種目が中学校の部活動にない。学校の教員は初等教育・中等教育の専門家であるため、部活動の種目を専門に指導できるとは限らないなど、様々な意見が出されました。

その解決策は早急には出ませんが、地域の子どもたちの健全育成をめざして、学校と地域、そして総合型クラブを含めた地域スポーツクラブが協力体制を構築し、地域のスポーツ環境を整える必要性を実感しました。委員の方々の建設的なご意見に感謝申し上げます。

県北ユニオン第3回クラブマネジャーミーティングが開催

小林会長をはじめ、9クラブのクラブマネジャーが出席し、今年度の交流イベントを振り返りました。また来年度の交流イベントについて、うつくしま総合型スポーツクラブユニオンとの同時開催が可能か協議しました。

日 時：平成25年1月28日（月）14：00～16：00

場 所：安達公民館

参加クラブ：NPO法人エフ・スポーツ

NPO法人あづまスポーツクラブ

UFOの里ふれあいスポーツクラブ

いわしろふれあいスポーツクラブ

東和さわやかスポーツクラブ

あだちスポーツクラブ

にほんまつ城山クラブ

おおたまスポーツクラブ

マルベリーこおり



[会議の様子]

1 報告事項

- (1) うつくしま総合型スポーツクラブユニオン臨時役員会（1/21）について
- (2) 平成26年度全国スポーツクラブ会議（南相馬市）開催について

2 協議事項

- (1) 平成24年度県北ユニオン交流イベントについて
 - ア 事務局より、交流イベントの収支決算報告がなされた
 - イ 交流イベントの反省点
- (2) 平成25年度県北ユニオン交流イベント（案）について
 - ア 会場：二本松市岳地区、岳温泉
 - イ 期日：9月末～11月で文化の日（前後1週間）は重ならないよう調整する
 - ウ 内容：ウォーキング
 - エ うつくしま総合型スポーツクラブユニオン交流事業同時開催について
- (3) 平成24年度県北ユニオン収支中間報告
 - 事務局より、平成24年度県北ユニオン収支中間報告がなされた。
 - 残金の自主事業費については、2月に研修会等の開催を調整する。
- (4) その他
 - 平成24年度うつくしま総合型スポーツクラブユニオン総会について
 - 平成25年4月13日（土）安積総合学習センター

3 情報交換

理事・運営委員会等の謝金について情報交換を行った。

平成24年度 第4回会津地区総合型スポーツクラブユニオンの開催

会津地区ユニオン福西俊之会長をはじめ19名の委員が参加して第4回会津地区ユニオンを開催しました。1月27日（日）に行われるウォームアップジャパンふくしま大運動会 in 会津について詳細が確認されました。また、ふくしま大運動会 in 会津実行委員会委員長の中澤謙氏（会津大学）よりご挨拶がありました。

日 時：平成24年12月21日（金） 17：30～19：00

会 場：会津坂下町民体育館 体育教室

参加者クラブ：NPO 法人スポーツクラブバンビィ

ゆがわMy まいクラブ

謹教スポーツクラブ

赤べこトータルスポーツ

きたあいづスポーツクラブ

会津美里クラブ「衆」



<報告事項>

- うつくしま総合型スポーツクラブユニオン常任理事会より [福西会長]
 - ・ ユニオン交流事業について
中通り地区を次年度の開催候補地として調整していく。次回の常任理事会（2月）で開催日も含めて決定する。
- 第8回全国スポーツクラブ会議について
- 平成25年度うつくしま総合型スポーツクラブユニオン総会について
 - ・ 平成25年4月13日（土）に安積総合学習センター（郡山市）で開催する。

<協議事項>

- ウォームアップジャパンふくしま大運動会 in 会津について
 - ・ 概要について
- 主管と協力クラブについて
 - ・ 主管：会津地区総合型スポーツクラブユニオン（ふくしま大運動会 in 会津実行委員会）
 - ・ 協力クラブ：バレーボール→謹教スポーツクラブ、会津バレーボール協会
卓球→会津美里クラブ衆、会津美里町卓球協会
バドミントン→会津美里クラブ衆、会津美里町バドミントン協会
 - ・ チャレンジスポーツ 雪上イベント（スノーバトル in きたあいづ 2013）
主管：きたあいづスポーツクラブ（ふるさとスポーツイベント実行委員会）
 - ・ 開閉開式、お楽しみ抽選会、スノーバトル表彰式
- クラブの係わり方について
- 今後の予定
 - ・ スタッフ打合せ：1月17日（木）18：00～ 北会津公民館
 - ・ 前日準備：1月26日（土）14：00～ 北会津中学校



やまとスポーツクラブ設立総会

「やまとスポーツクラブ」は、山都町体育協会関係者と喜多方市スポーツ推進委員の方々が中心となり、本年2月より設立に向けて検討委員会、設立準備委員会を開催してきました。

地域のスポーツの発展及び子どもから高齢者まで、だれもが健康で明るく生活できることを願い、県内87番目のクラブとして、設立を迎えることになりました。

設立趣意書には町村合併後の旧町村の枠を越えて全市的な「つながり」を強いものとして、地域が元気で健康な連帯感あふれる「明るい活力あるまちづくり」に貢献したいとの考えが掲げられています。

「やまとスポーツクラブ」においては、ライフステージに応じた地域におけるスポーツの振興と市民一人ひとりの豊かなスポーツライフを支える、希望にあふれたクラブとして発展されますことを期待しています。

日 時 平成24年12月26日（水） 19:00～20:30

会 場 山都開発センター

参加者

来 賓 喜多方市教育長 菅井一良 様
喜多方市議会議員 齋藤仁一 様
喜多方市議会議員 齋藤勘一郎 様
喜多方市議会議員 遠藤金美 様
喜多方市教育委員 佐藤敏子 様
喜多方市山都総合支所長 高橋信 様
喜多方市立山都中学校長 近藤静雄 様
喜多方市立山都小学校長 紺野宗作 様
うつくしま広域スポーツセンター長 長岐 博

祝 電

財団法人福島県体育協会 会長 佐藤雄平 様

設立委員 10名

- 1 開 会 上野 幸男（設立準備委員会 委員）
- 2 主催者挨拶 山川 均（設立準備委員会 委員長）
- 3 来賓祝辞 喜多方市教育長 菅井一良 様
喜多方市議会議員 齋藤 仁一 様
うつくしま広域スポーツセンター長 長岐 博
- 4 来賓紹介
- 5 祝電披露 財団法人 福島県体育協会 会長 佐藤雄平 様

「やまとスポーツクラブの設立にあたり心よりお祝い申し上げます。関係各位の並々ならぬご尽力に敬意を表し、クラブのご発展を祈念申し上げます。」



〔菅井 一良 様〕



〔齋藤 仁一 様〕



〔長岐 博センター長〕

6 議長選出 湯田康男（設立準備委員会 委員）

7 書記及び議事録署名人の選出

8 報 告

（１）設立趣意書について

（２）設立までの経過について

9 議 案

議案第１号 やまとスポーツクラブ規約（案）について

議案第２号 組織編成及び役員の選出について

議案第３号 平成２４年度事業計画（案）について

議案第４号 平成２４年度収支予算（案）について

10 議長解任

11 役員あいさつ

12 その他

13 閉 会 上野 幸男（設立準備委員会 委員）



〔運営委員のみなさん〕



〔設立準備委員会、事務局のみなさま〕

浜通り地区クラブ情報

<第３回 いわきユニオン開催>

□ 平成２５年１月２３日（水）にいわきユニオンが開催されました。内容はいわきユニオンが主催となつて行う３月２４日（日）のイベント「チャレンジ・スポーツ祭り」についての話し合いでした。

この事業は各種のスポーツを通して総合型地域スポーツクラブがいわき市民と共に、健康づくりと体力向上や技能の向上を図り、クラブを広く PR する機会とすることを目的としています。

現在、各クラブから様々なアイデアが出され、いわきにある６つのクラブ（泉クラブ、ＮＰＯ法人いわきクラブ、ＮＰＯ法人勿来スポーツクラブ、いわきフォーウインズスポーツファミリークラブ、いわきふれあいスポーツクラブ、いわき中央スポーツあいクラブ）がイベントの成功に向け、いわきユニオン一丸となって取り組んでいます。



<いわきユニオンイベント情報>

３月２４日の日曜日にいわき市総合体育館及びいわき陸上競技場でいわきユニオン主催のイベントが下記のとおり行われます。

◇◇いわき市総合型地域スポーツクラブ「チャレンジ・スポーツ祭り」◇◇

１ 日 時 平成２５年３月２４日（日） 午前の部 １０時～１２時 午後の部 １３時～１５時

２ 場 所 いわき市総合体育館及びいわき陸上競技場

３ 主 催 いわき総合型地域スポーツクラブユニオン（市内６クラブ）

４ 共 催 いわき市教育委員会

５ 対 象 いわき市民及びいわき市在住の方（他市町村より避難されている方等）

※当日参加費無料

６ 内 容 ◇ニュースポーツ体験コーナー 大縄跳び、輪投げ、ファミリーゴルフ等

◇HIPHOP ダンス ◇硬式テニス ◇ソフトバレーボール

◇バスケットボール ◇サッカー

※子どもから大人まで、どなたでも気軽に参加できる内容です。

７ その他 総合体育館内にて受付をします。運動のできる服装と上履き（体育館シューズ）持参の上お越しください。

（問合せ先 いわき市教育委員会事務局保健体育課体育指導係 ２２－７５５３まで）

第2回フォローアップセミナー開催

□ 平成24年12月1日（土）石川郡玉川村のたまかわ文化体育館にて、平成24年度第2回総合型地域スポーツクラブフォローアップセミナーが開催されました。

セミナーⅠでは、福島大学人間発達学類准教授の安田俊広氏から運動行動が必要な人々をスポーツ活動に誘うために必要な事としてのお話がありました。わかりやすい例を挙げながらの講義でありました。

セミナーⅡでは、広域スポーツセンタープロジェクトマネジャーの古川雅秀からこれからの総合型クラブに必要な力は何か、という観点でこれからのクラブ運営に携わる時に注意しなければならない点や考えなければならない点についてのお話がありました。

セミナーⅢでは、クラブ運営スタッフによるパネルディスカッションと称して、3つの柱立て（NPO法人化・行政とクラブの連携・学校とクラブの連携）をしてディスカッションを行いました。

NPO法人おおくまスポーツクラブの事務局長である山本茂氏からは、NPO法人化についてのメリットやデメリットのお話がありました。行政とクラブの連携については、たまかわ元気スポーツクラブのクラブマネジャーである鈴木広美氏から、学校とクラブの連携についてはNPO法人エフ・スポーツ副理事長の伏見俊哉氏からそれぞれお話をいただき、その後で参加された方々との話し合いが行われました。

セミナーが終了し、提出していただいたアンケートの中にも「クラブの方の生の声を聞くことができて良かった」とか「内容がとても充実しており、こういうクラブの方々みんなで話し合える場をこれからも作ってほしい」という回答が多数ありました。



〔安田 俊広 氏〕



〔左から鈴木広美氏・伏見俊哉氏・山本茂氏〕

ウォームアップ・ジャパン from Tokyo

ふくしま大運動会 in 会津開催

1月27日（日）寒波が会津若松を襲った日、東京都、日本アスリート会議、ふるさとスポーツイベント実行委員会の主催で、「ふくしま大運動会 in 会津」が行われました。当日は快晴、屋内外のイベントは雪を溶かすほどの熱気で包まれました。

アスレチック・スポーツはアスリートによるスポーツ教室が行われました。アスリート皆さんの熱心でユーモアあふれる指導で、技術も心構えもしっかり指導していただきました。卓球では参加者の世代を問わず全員とラリーを楽しみました。皆さん次回の練習が楽しみになったようです。チャレンジ・スポーツは、「スノーバトル」を実施しました。オリンピック、パラリンピアンで「ドリームチーム」を作って参戦・・・結果は惜敗でしたが、快晴のベストコンディションで、各部門で熱戦が繰り広げられました。

◇参加アスリート

【アスレチック・スポーツ】（スポーツ教室）

バレーボール 柳本 晶一 氏（元全日本女子バレーボール監督）

卓球 仲村錦治郎 氏（元全日本男子卓球バルセロナオリンピック代表）

バドミントン 植野恵美子 氏（全英オープンバドミントン女子ダブルス優勝）

【チャレンジ・スポーツ】（スノーバトル）

スノーバトル 山本 篤 氏（北京パラリンピック走幅跳銀メダリスト）

スノーバトル 須佐 勝明 氏（ボクシング・ロンドンオリンピック日本代表）

スノーバトル 大日方邦子 氏（冬季パラリンピック・＜リレハンメル～バンクーバー＞
アルペンスキーメダリスト）

◇会 場：会津若松市・北会津中学校体育館、北会津公民館
ホテルの森公園（スノーバトル）



〔アスリートの皆さんを迎えて開会式〕



〔柳本昌一氏によるバレー教室〕



〔仲村錦治郎氏による参加者全員とラリー〕



〔植野恵美子氏によるバドミントン教室〕



〔山本篤氏、大日方邦子氏も参戦した大会〕



〔須佐勝明氏のスターター〕



〔熱戦！全員オフェンスです〕

〔アスリートトーク〕



アスリートトークは、「目標を持つこと」「あきらめないこと」「続けること」「挑戦すること」「素直な心を持つこと」など、それぞれの専門種目の経験から得たものを、日常生活でも心がけてくださいというメッセージをいただきました。“若い皆さんには大いに期待しているよ！”と熱い気持ちを伝えていただきました。「ウォームアップ・ジャパン from Tokyo ふくしま大運動会」は、9月の「4時間リレー」（福島大学会場）、10月の「大運動会 in いわき」（上荒川公園）、1月の「大運動会 in 会津」（北会津中学校・ホテルの森公園）の3回が開催されました。

これをもって本年度の事業は一区切りとなりましたが、各会場でたくさんのオリンピック、パラリンピアンに來場、参加していただき、スポーツを通じて福島に元気とエールを送っていただきました。関係者の皆様に御礼とご協力に感謝いたします。

Power of Sports in 東北

“スポーツの力でニッポンを元気に”

東京都が主催、スポーツの持つ力で、被災地の復興支援することを目的に行われました。被災3県（岩手・宮城・福島）の子ども達を一堂に集めたクリスマスイベントで、オリンピック・パラリンピアンメダリストとスポーツで触れあう機会となりました。

◇参加アスリート：テコンドー 岡本依子選手、濱田真由選手
フェンシング 千田健太選手、三宅諒選手、淡路卓選手
ボクシング 清水聡選手、須佐勝明選手
陸上競技 福島千里選手、江里口匡史選手、山縣亮太選手
ゴールボール 小宮正江選手、浦田理恵選手、安達阿記子選手
水泳 秋山里奈選手、鈴木孝幸選手

◇会場： ゼビオアリーナ仙台（仙台市太白区）

◇福島県参加者： 県北地区、会津地区、相馬地区から156名が参加、福島大学学生ボランティア



〔イベント前の参加者（正面が「チーム福島」の席）、DJによるウォーミングアップ〕

◇イベントは3部構成で開催されました。「チーム福島」として正面に席が用意され、イベント前から、のりのよいDJによるトークで一体感が醸し出されていました。1部では参加アスリートの紹介とデモンストレーションが行われました。会津から参加した女子小学生がチャンスをつかみ須佐勝明選手（ボクシング・福島県出身）の腹筋にパンチを打ち込んだり、会場は盛り上がりました。フェンシングは本格的な試合が披露されました。ルールやポイントの仕組みを解説後、試合。アスリートもこの後大会を控えておりベストコンディションです。スピード感、サーベルの扱いに驚きの声が上がっていました。



〔須佐選手に一撃！〕



〔チーム福島〕



〔オリンピック・パラリンピアンがサンタクロース姿に〕

◇2部は大運動会、サンタクロースに変身したアスリートが登場し会場を沸かせてくれました。陸上競技の福島千里選手・江里口匡史選手がウォーミングアップでスタートダッシュを披露すると、そのスピードに歓声が上がっていました。その後、アスリートと各県の参加者の混合3チームに分かれ、大玉リレー、玉入れで交流しました。



〔3チーム対抗大玉リレー〕



〔玉入れ〕

◇3部では、主催者の来賓の挨拶に引き続き抽選会が催されました。猪瀬都知事からオリンピック招致に向けアピール、参加者全員で「世界に一つだけの花」を合唱し締めくくられました。

文部科学省委託事業

広域スポーツセンター機能強化事業

～地域におけるトップレベル競技者の育成支援～

本事業は、地域における競技水準の向上に関するスポーツ活動全般の効率的な支援を行い、広域スポーツセンターの機能の強化及び充実を目指します。トライアスロン協会とラグビーフットボール協会と連携して県内各地で教室を開催し、総合型クラブと競技団体との直接的関係の構築を図りながら、総合型クラブ内に競技力向上を目指した教室や部門の設置を図ってきました。本事業も今年で最終年度となることから、次年度以降も子供たちが活動できるよう「うつくしま広域スポーツセンター」は環境整備に取り組んでいます。

1 ラグビーフットボール競技

- (1) タグラグビー教室 県内5地区開催中(福島・伊達・安達・郡山・いわき)
- (2) はじめてのラグビー教室 (郡山・いわき・伊達)
- (3) タグラグビー祭 2回/年 (7月福島市体育館・12月保原町ユニーユー体育館)



2 トライアスロン競技

- (1) トライアスロン教室 <エリートの部> 4月～10月 一般の部から選抜されたエリート選手対象
- (2) トライアスロン教室 <一般の部> 11月～3月 一般応募による参加選手対象
- (3) 大会派遣 <エリートの部> 2回/年 合宿及び全国大会派遣



3 和歌山県広域機能強化事業<講演会・実践発表会>

本県と同様に文部科学省委託事業を受託している、和歌山県広域スポーツセンターによる「講演会」及び「実践発表会」が1月に開催されました。講演会では、新潟県燕市「NPO 法人クラブスポーツバイキングぶんすい」の実例による「総合型クラブと学校の連携の在り方」について、燕市体育協会クラブ育成指導員の本多氏から発表がなされました。「中学校の部活動がそのまま総合型クラブに加入する」といった本県では例がない連携の在り方が発表されました。総合型クラブ内に部活動が位置づけられることで、総合型クラブの事業として部活動が運営され、事業費(部費)の拡大、教員の負担軽減、一貫指導体制の確立による競技力の向上などのメリットがあることが発表されました。本県では、ふくしま市町村駅伝チームが総合型クラブ内に位置づけられ、学校とクラブの指導者が協力して子供たちを指導するパターンが見受けられるが、形態としてはそれに近いとことがあります。最後に、今までの学校部活動の課題を克服するために、従来の学校依存型の部活動から、地域協働型への移行の必要があることが強く述べられました。

学校部活動が抱える課題の解決、生徒・保護者からの要望に応えるため、そして地域の子供たちの競技力向上を図るという想いを大切にした燕市「NPO 法人クラブスポーツバイキングぶんすい」の取り組みからは、固定観念にとらわれない総合型クラブの可能性の大きさを感ずることができました。

生涯スポーツ・体力づくり全国会議2013～人・スポーツ・未来～に参加してきました

<全体テーマ>

「次世代を繋ぐ新たなスポーツ環境の創出に向けて」～地域におけるスポーツの推進～

期 日 平成25年1月25日（金）

会 場 宮崎観光ホテル

日 程 オープニング・表彰式（体力づくり優秀組織表彰）

基調講演「アスリートの育成とスポーツを通じた社会貢献」 講師 平井伯昌

シンポジウム「スポーツ界における好循環の創出」

分科会（第1分科会）「求められるスポーツ環境 ～魅力あるスポーツの場とは～」

基調講演では、ヘッドコーチとして係わったロンドンオリンピックにおける競泳日本代表のチーム力のことや、海外のスポーツ施設は早朝活用などができて使い勝手がよいことなどの話がありました。

シンポジウムでは中学校部活動や総合型地域スポーツクラブにアスリートが係わることの効果やアスリートとしてスポーツの魅力を発信することの大切さなどが話されました。

分科会では魅力ある大人が地域において子どものスポーツ環境を支えていくことが求められていることや、現在の大人が「身体運動・健康状態の持ち越し効果」でスポーツを楽しめていることから、子どもたちが大人になった時に持ち越し効果でスポーツを楽しめるようにしてあげなくてはならないことなどが話されました。

[平井伯昌氏による基調講演]



うつくしま広域スポーツセンターからのお知らせ

- ◇ うつくしま広域スポーツセンターのホームページに各クラブの活動を掲載しております。
ホームページアドレス(<http://www.u-kouiki.jp/USC.html>)

- ◇ 各クラブの情報を最寄りの広域スポーツセンターにお寄せください。

連絡先：うつくしま広域スポーツセンター [TEL:024-526-4680](tel:024-526-4680) FAX:024-526-4681

浜通り広域スポーツセンター [TEL:0246-29-8608](tel:0246-29-8608) FAX:0246-29-8608

会津広域スポーツセンター [TEL:0242-37-0588](tel:0242-37-0588) FAX:0242-37-0933

- ◇ 福島県体育協会のホームページもぜひご覧ください。

ホームページアドレス(<http://www.sports-fukushima.or.jp/>)